

令和5年度(第37期)

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

事業報告書

一般財団法人 黒部市施設管理公社

目 次

I 公社全般

- 1. 総 括 P 1
- 2. 利用状況 P 2
- 3. 収支状況 P 2
- 4. 施設利用料の収入状況 P 2～

II 各施設事業報告

- 1. 公社本部 P 3
- 2. 黒部市民会館 P 4～
- 3. 黒部市働く婦人の家 P 5～
- 4-1. 黒部市立東部児童センター P 6～
- 4-2. 黒部市三日市体育センター P 7～
- 5. 黒部市立中央児童センター P 8～
- 6. 宮野運動公園管理事務所 P10～
- 7. 黒部市ふれあいハウス宮野 P11～
- 8. 黒部市宇奈月温泉スキー場 P12
- 9. くろべ市民交流センター P13

III その他

- 1. 公社プロフィール P14
- 2. 行政官庁許認可報告事項 P15
- 3. 登記事項 P15
- 4. 役員会などに関する事項 P15
- 5. 役職員に関する事項 P16～

I 公社全般

1. 総括

当公社の令和5年度事業運営について、4月当初からは、前年度と同様、市民会館をはじめとする7施設の指定管理業務と宇奈月温泉スキー場の受託事業業務でしたが、10月以降は、「黒部市民会館」と「働く婦人の家」が閉館(9/30)となる一方で、「くろべ市民交流センター」の新規オープン(10/6)に伴い、新たにその受付等受託業務を担いました。

そのような中、まず、公社全体の事業収支決算では、市からの指定管理料の返還額を差し引いて、717,314円の黒字決算となりました。施設別に見てみますと、別紙資料1に記載のとおり、公益目的実施対象事業である「黒部市民会館」では、お別れイベントの経費計上などにより△1,480,781円の赤字決算ですが、その他の施設においてはすべて黒字決算となっています。

次に、事業運営の柱と言える施設利用面ですが、令和5年度総利用者数は125,813人で対前年度比30,978人減少しました。「黒部市民会館」と「働く婦人の家」が9月末日で閉館したことに伴い両施設で31,960人減少したことが直結した要因であり、そのほかの5施設においては、宮野運動公園以外、すべて増加しました。

一方、施設の利用料収入については、令和5年度総額が4,805,842円で、対前年度比は「黒部市民会館」と「働く婦人の家」の9月末日閉館の要因により減収となったものの、対予算比では額で528,842円、率にして12.4%の増となりました。特に、宿泊を伴う「ふれあいハウス宮野」においては、対前年度比及び対予算比ともに大きく伸ばすなど、これらの結果はコロナ感染症の影響による低迷期からの回復傾向を示していると言えます。

当公社における現状の課題を少し整理しますと、まずは、各指定管理施設の経年劣化が挙げられます。利用者の一番多い宮野運動公園各施設をはじめ、それらのほとんどが昭和50～60年代に整備され、築後30～40年以上経過しています。自然災害時の指定避難所として重要な役割を担う観点からも、抜本的な改修が求められる施設においては早期あるいは年次的にその改修が実行されるよう、市に対する要望を継続しつつ、安全・安心の確保と利便性の向上を図っていく必要があります。

また、当公社が平成25年に一般財団法人へ移行した際、その条件として作成した『公益目的支出計画』については、対象事業であった「市民会館」が閉館したため、令和6年度以降は「スポーツ・文化振興事業」及び「子ども育成事業」を新たに対象とする計画変更の認可を受けました。今後、その主旨に沿った事業展開を着実に実践していく必要があります。

次に、市からの受託事業について、まず、「宇奈月温泉スキー場」ですが、リフトやトイレなど、運営に必要不可欠な施設改修とともに、営業にあたっての必須条件である索道技術管理者の配置のあり方など、具体策を市に求めつつ、協議を重ねていく必要があります。

また、「くろべ市民交流センター」の受付等受託業務については、これまでの経験等を活かし、的確かつ丁寧な業務遂行に努めていますが、開館後まだ半年間の経過であることから、引き続き、当公社に求められる役割をしっかりと果たしていく必要があります。

結びに、今後も感染症等への必要な対策を継続しつつ、指定管理者としての自覚のもと安全・安心かつ利用者に親しまれる施設として、また、委託者からも信頼される受託者として、適切な施設管理と経費の徹底した縮減等に努め、健全な事業運営に取り組んでまいります。

2. 利用状況

令和5年度の総利用者数は125,813人で、対前年度比30,978人の減少となりました。下表のとおり、「黒部市民会館」と「働く婦人の家」は、9月30日をもって閉館したため大きく減少し、その他5施設では、4施設で増加、1施設で減少となりました。それぞれの増減理由については、各施設事業報告の項目で記載しています。

(単位:人)

施設名	利用者数		増減
	令和5年度	令和4年度	
黒部市民会館(9/30閉館)	15,744	44,992	△29,248
働く婦人の家(9/30閉館)	2,533	5,245	△2,712
東部児童センター	12,538	10,641	1,897
三日市体育センター	21,859	18,703	3,156
中央児童センター	16,028	13,176	2,852
宮野運動公園	55,750	63,229	△7,479
ふれあいハウス宮野	1,361	805	556
計	125,813	156,791	△30,978

3. 収支状況

黒部市民会館を対象とする『公益目的実施事業』の実行に留意したほか、効果的な予算執行と経費節減に努めた結果、全体で717,314円の黒字決算となりました。

(単位:円)

施設名	事業収支差額		増減
	令和5年度	令和4年度	
公社本部(一般管理費)	9,348	814,889	△805,541
黒部市民会館	△959,081	△352,550	△606,531
働く婦人の家	680,078	664,348	15,730
東部児童センター	226,792	256,220	△29,428
中央児童センター	158,113	206,869	△48,756
宮野運動公園	525,976	1,370,219	△844,243
ふれあいハウス宮野	911,079	648,153	262,926
事業収支差額計	1,552,305	3,608,148	△2,055,843
返還金	△834,991	△1,044,728	209,737
合計	717,314	2,563,420	△1,846,106

※事業収支差額＝事業活動収入(補助金＋指定管理料＋施設利用料等)－事業活動支出額

4. 施設利用料の収入状況

令和5年度の施設利用料総額は4,805,842円で、「黒部市民会館」と「働く婦人の家」の9月30日閉館の影響等により、対前年度比1,210,126円の減収であったものの、予算額に対する達成率は12.4%の増、額で528,842円の増収となりました。

(単位:円,%)

施設名	令和5年度施設利用料			令和4年度施設利用料		
	予算	実績	達成率	予算	実績	達成率
黒部市民会館	994,000	1,067,010	107.3	3,544,000	2,694,750	76.0
働く婦人の家	93,000	46,755	50.3	350,000	180,300	51.5
三日市体育センター	10,000	610	6.1	10,000	0	0
宮野運動公園	2,020,000	2,297,627	113.7	2,020,000	2,313,018	114.5
ふれあいハウス宮野	1,160,000	1,393,840	120.2	1,160,000	827,900	71.4
計	4,277,000	4,805,842	112.4	7,084,000	6,015,968	84.9

II 各施設事業報告

1. 公社本部

〈主な取組実績〉

- ・毎月定例的(基本：第3火曜日)に「施設長会議」を開催し、情報の共有と確認に努めつつ、必要に応じて本部からの指示・伝達を行いました。
- ・インボイス制度への的確な移行をはじめ、公社全般の会計事務及び財務諸表の作成等を行い、健全な事業運営の厳格化に努めました。
- ・必要な時期に、理事会及び評議員会を開催し、事業計画・予算や事業報告・決算をはじめ、運営上の諸問題や予算執行状況等の協議を行い、様々な意見聴取とその反映に努めました。(具体的な開催状況はP15に記載)
- ・5月16日には、公社監事による定期監査、11月2日には、黒部市監査委員による令和5年度上期予算執行状況等の監査を受け、いずれも適正処理の総評を受けました。
- ・8月2日には、「令和6年度黒部市予算に対する要望書」を市に提出のうえ、13件にわたる要望事項の実現化に向け、市所管課長等と直接折衝を行いました。
- ・9月16日から18日にかけて開催した「黒部市民会館」と「働く婦人の家」の閉館に伴う『お別れイベント』に際しては、全体統括及び運営全般の主導的役割を担いました。
- ・10月5日には、「令和6年度からの指定管理者指定申請」を市に行い、その結果、「東部児童センター」、「三日市体育センター」、「中央児童センター」、「宮野運動公園」、「ふれあいハウス宮野」の5施設については、従来どおり選定する旨、通知を受けました。
- ・「黒部市民会館」の9月30日閉館に伴い、その貸館事業を対象としていた『公益目的支出計画』の変更申請を富山県に提出し、11月29日の富山県公益認定等審議会での審議を経て、令和6年度以降は、「スポーツ・文化振興事業」及び「子ども育成事業」を新たに対象事業とする旨等、認可を受けました。
- ・令和5年12月1日から令和6年1月12日の間、公社職員の募集を行うとともに、令和6年1月28日には、職員採用選考試験を実施し、令和6年度職員採用者として、正規職員1人及び嘱託職員2人を決定しました。

2. 黒部市民会館

(1) 利用状況

	令和5年度	令和4年度	比較増減
開館日数	178日	354日	△176日
利用料収入	1,067,010円	2,694,750円	△1,627,740円
利用者数	15,744人	44,992人	△29,248人

「くろべ市民交流センター」(10月6日新規オープン)への機能移転に伴う9月30日での閉館が大きく影響したほか、令和5年度においては新型コロナワクチン接種会場としての利用が皆無であったことなどにより、前年度と比較し、利用者数では29,248人(△65.0%)の減少、利用件数では383件(△51.7%)の減少、利用料収入では1,627,740円(△60.4%)の減収となりました。

区分別利用回数				
区分	R5	R4	増減	
一般利用 (基本料金)	116	165	△49	
市・県利用 (5・3・2割減)	112	300	△188	
市内	営利 (3割増)	4	54	△50
	物販 (10割増)	0	2	△2
市外	営利 (5割増)	35	92	△57
	物販 (15割増)	22	45	△23
営利目的講習 (10割増)	13	26	△13	
その他	55	56	△1	
計	357	740	△383	

部屋別利用回数(上段)・人数(下段)			
部屋	R5	R4	増減
大ホール	7	7	0
	900	1,954	△1,054
101会議室	93	155	△62
	6,884	16,600	△9,716
102会議室	80	153	△73
	2,787	12,269	△9,482
103会議室	37	123	△86
	1,152	4,693	△3,541
201会議室	40	79	△39
	612	1,469	△857
202会議室	42	81	△39
	316	634	△318
203会議室	50	119	△69
	398	933	△535
その他	8	23	△15
	2,695	6,440	△3,745
計	357	740	△383
	15,744	44,992	△29,248

(2) 管理状況

改修・修繕等経費

利用者の利便性に支障がないよう留意しつつ、必要最小限に止めました。

(3) 運営状況

① 自主事業等

ア、9月16日から18日までの3日間にわたり、「黒部市民会館」及び「働く婦人の家」の閉館に伴うお別れイベント「半世紀のご愛顧に感謝！～未来へつなぐ～Final Event」を市民会館で開催し、2,000人超の延べ来場者を数えるなど、記憶と記録に残る催しとなりました。

《主な内容》

- ・働く婦人の家サークルによる「ステージ発表会」、「趣味の作品展」、「お茶席」
- ・「長岡すみ子(特別ゲスト)コンサート」 ・「お楽しみ大抽選会」
- ・「遊びの出前in市民会館」 ・黒部短歌会による「作品展示会」

イ、7月27日から8月31日までの間、「ヨガ教室」を6回開催(延べ121人参加)し、好評を得ました。

②広報活動

市民会館の利用者が「くろべ市民交流センター」の利用へ円滑に移行するよう、その周知PRに努めました。

3. 黒部市働く婦人の家

(1)利用状況

	令和5年度	令和4年度	増減
開館日数	146日	291日	△145日
利用料収入	46,755円	180,300円	△133,545円
利用者数	2,533人	5,245人	△2,712人

市民会館と同様、9月30日で閉館したことなどにより、前年度と比較し、利用者数は2,712人(△51.7%)の減少、利用件数では288回(△46.2%)の減少、利用料収入では133,545円(△74.1%)の減収となりました。

区分別の利用回数(上段)・人数(下段)			
区分	R5	R4	増減
主催講座	6	6	0
	86	60	26
育成グループ	218	430	△212
	1,423	3,415	△1,992
自主グループ	20	42	△22
	60	143	△83
女性団体	8	9	△1
	98	80	18
その他	79	132	△53
	819	1,407	△588
図書			
	47	140	△93
計	331	619	△288
	2,533	5,245	△2,712

部屋別利用回数(上段)・人数(下段)			
部屋	R5	R4	増減
調理室	14	17	△3
	154	192	△38
和室	56	97	△41
	352	533	△181
会議室	87	155	△68
	424	808	△384
軽運動場	114	253	△139
	1,177	2,856	△1,679
研修室	60	97	△37
	379	716	△337
図書			
	47	140	△93
計	331	619	△288
	2,533	5,245	△2,712

(2)管理状況

改修・修繕等経費

利用者の利便性に支障がないよう留意しつつ、必要最小限に止めました。

(3) 運営状況

① 自主事業等

ア、主催講座として、「バランスボール運動教室」(6回)を開催し、延べ参加人数は86人でした。

イ、閉館に伴うお別れイベント(内容はP 4.5 市民会館の項目に記載)では、働く婦人の家を拠点とするサークルの皆様が「ステージ発表会」、「趣味の作品展」、「お茶席」に出演又は出展し、日頃の成果を披露されました。

② 広報活動

働く婦人の家の利用者が「くろべ市民交流センター」の利用へ円滑に移行するよう、その周知PRに努めました。

4-1. 黒部市立東部児童センター

(1) 利用状況

	令和5年度	令和4年度	増減
開館日数	291日	291日	0日
利用者数	12,538人	10,641人	1,897人
児童	6,081人	5,363人	718人
幼児	2,117人	1,956人	161人
保護者	4,340人	3,322人	1,018人

前年度と比較し、利用者数では1,897人(17.8%)の増加となりました。児童に着目すると、特に1年生と5年生の利用が多く合わせて1,300人増加しました。また、保護者が増加した理由として、保護者の送迎による低学年の利用や、土曜・祝日に保護者同伴での利用が増加したことによります。

(2) 管理状況

① 改修・修繕等経費

指定管理修繕料により、図書室ドア、玄関照明設備、消防用設備、集会室窓ガラス、自動販売機電源設備及び玄関出入口開き戸などの修繕を行いました。

② 備品

市より、軽量折式ノンスリップカラーマット、二輪スケータースタンド付、ウェーブバランス平均台、卓球スクリーンカバー(10枚)の交付を受けました。

③ その他

施設設備や遊具等の点検を徹底し、破損や劣化箇所の補修に努めました。また、近隣住民の皆様にご協力をいただきました。

(3) 運営状況

① 自主事業等

ア、「～みんなでスポーツ～ビーチボールをしよう!」では、複数回実施したことにより、高学年のみにとどまらず、低学年のうちから親しむことができました。

イ、「～地域おこし協力隊・児童センターコラボ～知ってる？黒部&岐阜地元クイズ」では、黒部と岐阜の特色を交えたクイズ大会を三者択一式で行い、子どもから大人まで楽しみながらそれぞれの特色を学ぶことができました。

ウ、「東部児童センターで電車がはしります！」では、地元の方のご厚意により、図書室いっぱい設置した線路に電動電車を走らせていただき、子どもたちは歓声をあげたり、その仕組みを学ぶなど、地域の方と触れ合う良い機会となりました。

エ、「～見て・おどって・楽しんで～フラダンス体験会」では、『キッズ・フラ・オールオール』の指導者の方に企画いただき、レイや髪飾りなどの装飾品とともにフラダンスの踊り方の基本や、ハワイはどんな国か、踊りの手で表現する意味を教わるなど、異国の文化に触れる機会となりました。

オ、【中央児童センターとの合同行事】

「第34回東部・中央合同児童センターまつり“児童センターDEゆるスポーツ！”」と題して4年ぶりに開催しました。野球・サッカー・卓球・バスケットボール・ゴルフをアレンジした「ゆる～い」スポーツ体験、乾電池や磁石を使ったおもちゃや病院スタッフならではの工作、だがしやさんや食べ物コーナーの設置のほか、初の試みとしてキッチンカーでのベビーカー販売も行き、300人近い子どもとその保護者など大勢の参加者に喜ばれ大盛況でした。

②広報活動

「まいぷれ黒部」で毎月のイベント情報の更新や報告などを掲載し、魅力あるホームページにするよう努めるとともに、「ニコニコタウン」や「ラジオミュー」などのメディアを活用してPRに努めました。また、「広報くろべ」の“子育て支援”のページに毎月の行事を掲載するなど、広く市民に周知しました。

(4)課題

- ①来館者が興味を示すようなプログラムの考案
- ②老朽化に伴う施設の維持管理
- ③子ども達の安心・安全対策の見直し

4-2. 黒部市三日市体育センター

(1)利用状況

	令和5年度	令和4年度	増減
開館日数	291日	291日	0日
利用料収入	610円	0円	610円
利用者数	21,859人	18,703人	3,156人
利用回数	808回	643回	165回

前年度と比較し、利用者数では3,156人(16.9%)の増加、団体利用件数では165回(25.7%)の増加となりました。利用者数増加の要因としては、東部児童センター利用者の増加によるほか、三日市体育センターのみの利用(児童・未就学児以外)に関しては、特に、日中の卓球や高校サッカー部の利用者増加、夕方以降の親子でのバスケットボール練習利用が大きく増加したことが挙げられます。

(2) 管理状況

① 改修・修繕等

指定管理修繕料で、1階女子更衣室ドア、卓球台キャスター、多目的球技場照明設備及びトイレドア等の修繕を行いました。

② その他

施設設備や遊具の点検を徹底し、破損や劣化箇所の補修に努めました。

(3) 運営状況

① 自主事業等

初の試みとして、「バランスボール体験会(7月)」と「～健康維持～ストレッチ体操(11月)」を各1回ずつ行いました。どちらもわかりやすい解説付きで好評を得ました。

② 広報活動

「まいふれ黒部」での自主事業の情報更新やポスター掲示など、PRに努めました。

(4) 課題

① 集中して利用が多い日時の利用者間調整

② 施設の老朽化に対する適切な維持管理

③ 駐車場の確保

5. 黒部市立中央児童センター

(1) 利用状況

	令和5年度	令和4年度	増減
開館日数	289日	291日	△2日
利用者数	16,028人	13,176人	2,852人
児童	8,955人	6,304人	2,651人
幼児	1,307人	1,803人	△496人
保護者	5,766人	5,069人	697人

前年度と比較し、利用者数では2,852人(21.6%)の増加となりました。増加の要因としては、毎日の学童女子の利用が急増したことや、ランドセル児童以外に家から遊びに来る児童の利用が増えたことによります。一方で、幼児の利用が前年度に続き減少しましたが、学童が多く思うように遊べないといった声が聞かれるなど、平日の利用と団体利用が共に減少傾向にあります。

(2) 管理状況

① 改修・修繕等

市直営により、庭木剪定、屋外固定遊具補修工事及び廊下床改修工事が行われたほか、指定管理修繕料で、一輪車、廊下非常用照明設備、遊戯室バスケットゴール下見切りの修繕を行いました。

②備品

市より、一輪車6台及び竹馬4台の交付を受けました。

③その他

施設設備や遊具の点検を徹底し、定期的な屋外整備（草刈り、落葉及び老木化による枝折れの処理）や屋上清掃を行い、環境美化や安全性の向上に努めました。また、大布施公民館による草刈りのご協力をいただきました。

(3)運営状況

①自主事業等

ア、「ひなまつり会」

“ひな祭り”について楽しく知り、日本の伝統に親しみ、季節感を味わってもらおうと企画。風船を利用して作ったおひな様（お雛様、お内裏様、三人官女、五人囃子）を飾り、館内ではお茶会、屋外ではひなまつりクイズラリーを行いました。男の子も一緒に楽しめるよう工夫しつつ、お茶会では、実際にお茶をたてたり、運動要素も入れたクイズラリーでは、男の子の参加も多く“ひな祭り”について楽しみながら学べた様子で、低学年から高学年まで男女幅広く大好評でした。

イ、「リトミックを楽しもう！」<2回コース>

音楽に合わせて自由に身体を動かし、感性・創造力・リズム感・運動能力などを養う「リトミック」。初めて耳にする子も多く、女の子を中心に興味を示し、ワクワクした様子で参加するなど、友だちと協働的に活動する楽しさを味わい、終始笑顔で、リトミックの楽しさを満喫していました。

ウ、「地域おこし協力隊と遊ぼう！」

黒部市地域おこし協力隊員の協力のもと、毎月1回定期的に実施。子ども達の要望に快く応え遊んでいただき、子ども達は毎回楽しみにしていました。3月最終日には、「地元クイズ」を行い、自分達の住む黒部を改めて知る良い機会になるとともに、協力隊員の地元、岐阜についても多少なりとも学ぶことができ、世代を超えての交流は、子ども達にとって有意義なものとなりました。

エ、【東部児童センターとの合同行事】

（P7「東部児童センター」での記載と同様）

②広報活動

（P7「東部児童センター」での記載と同様）

(4)課題

①利用者ニーズを掴んだ遊びプログラムの考案

②子ども達の安全・安心対策を十分考慮の上、利用者の増加に対応した職員の適正配置

③配慮を必要とする子どもへの対応及び家庭や学校等との連携

④老朽化が進んだ施設や遊具の安全確保

6. 宮野運動公園管理事務所

(1) 利用状況

	令和5年度	令和4年度	増減
開館日数	359日	359日	0日
利用料収入	2,297,627円	2,313,018円	△15,391円
利用者数	55,750人	63,229人	△7,479人

前年度と比較し、利用者数では7,479人(11.8%)の減少、利用料収入では15,391円(0.7%)の減収となりました。利用者減少の要因として、野球場では、グラウンド改修工事に伴う10月以降の利用休止、テニスコートでは、天候不順や大会キャンセルの影響、多目的グラウンドでは、ソフトボール協会のナイター大会回数の減少等、運動芝生広場では、4月・3月の対前年度比で大きく減少していることから、桜開花時期による花見客数の影響が考えられます。

施設別利用回数(上段)・人数(下段)			
施設名	令和5年度	令和4年度	増減
体育館	834	861	△27
	9,117	9,096	21
野球場	95	114	△19
	12,275	13,860	△1,585
テニスコート	1,292	1,473	△181
	7,766	9,470	△1,704
多目的グラウンド	142	177	△35
	5,470	6,323	△853
陸上競技場	252	221	31
	3,649	3,882	△233
運動芝生広場	—	—	—
	17,473	20,598	△3,125
計	2,615	2,846	△231
	55,750	63,229	△7,479

(2) 管理状況

①改修・修繕等

市直営により、野球場グラウンド改修工事、テニスコート照明LED化工事、宮野橋床板補修工事、墓地公園駐車場区画線設置工事等が行われました。

指定管理修繕料で、野球場及び多目的グラウンドナイター照明ランプ交換、草刈機及び乗用芝刈機等の作業機械修繕、公園トイレ漏水修理、鐘釣堂柱補修、体育館水銀灯ランプ交換等を行いました。

②その他

・猿や猪等の有害鳥獣の出没が多いため、市により「罾」が設置されました。

(3) 運営状況

①自主事業等

ふれあいハウス宮野と連携し、野球場において高校野球県外実力校の試合を行いました。

②広報活動

公社ホームページや「黒部カタログ」を通じ施設のPRに努めました。

(4) 課題

①施設や機械全般の老朽化対策と社会情勢に伴う物価等高騰対策

②野球場内側壁の塗装

③陸上競技場走路及び多目的グラウンドの抜本的な土の入替

④園内芝地の雑草対策及び草地斜面の湧水対策

7. 黒部市ふれあいハウス宮野

(1) 利用状況

	令和5年度	令和4年度	増減
開館日数	338日	336日	2日
利用料収入	1,393,840円	827,900円	565,940円
利用者数	1,361人	805人	556人

前年度と比較し、利用者数では556人(69.1%)の増加、利用料収入においても565,940円(68.3%)の増収と大きく伸びる結果となりました。1月においては、能登半島地震の影響を受け宿泊予約がすべてキャンセルとなったものの、その他の月はコンスタントに好調を維持。特に8月は利用者数の約9割が当施設館長の誘致団体で占めるなど、営業活動の成果が顕著に現れています。

(2) 管理状況

①改修・修繕等

市直営により、浴室壁タイル補修工事、館内非常灯更新工事、浴場設備(屋外ルーバー)増設、浴場外部樹木伐採、浄化槽復旧工事、二階『湧水の間』及び『清流の間』天井落下修繕が行われました。

指定管理修繕料で、網戸張替え、屋外灯タイマー修理、玄関ドア鍵部修繕、屋外男性用トイレフラッシュバルブ更新、屋外トイレ人感センサー及び外灯更新、二階『清流の間』蛍光灯更新を行いました。

②その他

宮野運動公園管理事務所職員の協力を得て、施設周辺の草刈り及び除草剤散布を行いました。

(3) 運営状況

①自主事業等

ア、高校野球有力校練習試合①〔5月21日実施〕

当施設に日本文理(新潟)と日本航空石川(石川)の合同合宿を誘致し、南砺市城南スタジアム(宮野球場使用不可のため)で両校の練習試合を行いました。

イ、高校野球有力校練習試合②〔8月16.17.21.22日実施〕

当施設に日本文理(新潟)と聖望学園(埼玉)の合宿を誘致し、合宿期間中に石川、富山両県のトップレベル4校を招き、宮野球場にて2校との練習試合を行いました。

②広報活動

公社ホームページを活用してPRに努めたほか、他県のスポーツ関連団体に出向いて直接宣伝にあたるなど、当施設館長の人脈を活かした誘致活動を行いました。

(4)課題

- ①施設の老朽化に対する適正な維持管理
- ②団体利用誘致にあたっての重要事項である食事提供の対応

8. 黒部市宇奈月温泉スキー場

(1)利用状況

	令和5年度	令和4年度	平成3年度
営業日数	28日	31日	52日
利用者数	3,559人	5,147人	12,037人

(2)管理運営状況

営業開始にあたり、シーズンを通して安全に利用いただけるよう施設の保守点検を実施するとともに、万一に備え救助訓練を行いました。今シーズンは、令和5年12月23日にスキー場開き式・安全祈願祭が執り行われたものの、シーズン全般を通じて積雪に恵まれなかったことから、営業予定日数55日間に対し営業実績が28日間と半分程度に止まり、前年度に引き続き、市において年間目標利用者とする7,500人を大きく下回る結果となりました。

(3)利用実績

- ・営業期間：令和5年12月26日～29日、令和6年1月19日～2月19日
- ・営業日数：28日間
- ・利用人員：3,559人
- ・平均利用者数：127人／日
- ・受託費：18,301,464円

9. くろべ市民交流センター

(1) 利用状況

	令和5年度(10/6開館以降)
営業日数	172日
利用者数	134,735人

(2) 受託業務状況

当社が市から受託する貸室の受付及び案内業務等においては、必要人員を確保の上これまでの貸館事業の経験と実績を活かし、貸室の円滑な予約申請受付やセンターを訪れる皆様への丁寧な案内業務等に努め、開館以降、大きな混乱やトラブルなく概ね順調に推移してまいりました。令和5年度開館以降のセンター全体利用者実績は、134,735人(783人/日)で、市が年間目標利用者数とする25万人(696人/日)を上回るペースでの利用実績となりました。

(3) 利用実績(センター全体)

- ・ 営業期間：令和5年10月6日～令和6年3月31日
- ・ 営業日数：172日間
- ・ 利用人員：134,735人
- ・ 平均利用者数：783人/日
- ・ 受託費：5,688,582円

【 1. 公社プロフィール 】

1. 名 称 一般財団法人 黒部市施設管理公社
2. 所在地 黒部市三日市2981番地（※10月6日から黒部市三日市725番地へ移転）
3. 財団設立 昭和62年4月1日（富山県指令総第51号許可）
4. 一般財団法人への移行の認可
平成25年3月19日（富山県指令市第50号認可）
5. 移行登記 平成25年4月1日
4. 目的 黒部市の施策に呼応して、黒部市が要請する施設の管理運営を機動的かつ効率的に行うとともに、公共的施設の有効利用の推進し、もって市民福祉の増進に寄与する。
5. 事業内容
 - (1) 公共的施設の有効利用増進事業
 - (2) 公共的施設の安全管理事業
 - (3) 公共的施設の環境美化推進事業
 - (4) 公共的施設におけるコミュニティ活動の育成事業
 - (5) 黒部市民会館ほか黒部市長から指定管理者の指定を受けた施設の管理運営
 - (6) その他公社の目的を達成するために必要な事業
6. 指定管理施設
 - (1) 黒部市民会館〈※9月30日閉館〉
 - (2) 黒部市働く婦人の家〈※9月30日閉館〉
 - (3) 黒部市立東部児童センター
 - (4) 黒部市三日市体育センター
 - (5) 黒部市立中央児童センター
 - (6) 宮野運動公園
 - (7) 黒部市ふれあいハウス宮野
7. 受託事業 宇奈月温泉スキー場（管理運営全般）
くろべ市民交流センター（貸室受付業務等）〈※10月6日開館以降〉
8. 代表者 理事長 大野久芳
9. 基本財産 3,000万円
10. 職員数 13人（令和5年4月1日現在）
（常勤）

【 2. 行政官庁許認可報告事項 】

許認可報告年月日	許認可報告先	許認可報告事項
令和5年6月2日	富山県	令和4年度公益目的支出計画実施報告書等

【 3. 登記事項 】

・資産総額の変更登記

平成20年12月法改正で変更登記不要となる。

・役員(理事)の変更登記 令和5年6月8日

・主たる事務所の変更登記 令和5年10月12日

【 4. 役員会などに関する事項 】

I. 理事会及び評議員会

開催年月日	議 決 事 項	開催当日、議決権を行使した理事又は評議員の数並びに議決の結果
令和5年5月29日 (理事会)	①理事長の選任 ②常務理事の選任 ③令和4年度事業報告 ④令和4年度決算 ⑤令和4年度公益目的支出計画実施報告 ⑥令和5年度補正予算(第1号)	理事9人(全員)及び監事2人出席 議案について、①及び②は理事の互選により決定、その他は事務局提出原案に対し全会一致で承認
令和5年5月29日 (評議員会)	①定款の一部改正 ②理事の選任 ③令和4年度事業報告 ④令和4年度決算 ⑤令和4年度公益目的支出計画実施報告 ⑥令和5年度補正予算(第1号)	評議員6人出席 議案について、全会一致で承認
令和5年11月10日 (理事会)	①公益目的支出計画の変更申請	理事6人及び監事2人出席 議案について、全会一致で承認
令和5年11月10日 (評議員会)	①公益目的支出計画の変更申請	評議員7人出席 議案について、全会一致で承認
令和6年3月14日 (理事会)	①令和5年度事業計画 ②令和5年度予算	理事8人及び監事1人出席 議案について、全会一致で承認
令和6年3月18日 (評議員会)	①令和5年度事業計画 ②令和5年度予算	評議員7人出席 議案について、全会一致で承認

【 5. 役職員に関する事項 】

I. 役員等に関する事項

(令和5年5月29日現在)

職 名	氏 名	就任日	現 職 名 等
理事長	大野久芳	令和5年5月29日	学識経験者(前黒部市長)
理事	二本松 守	令和5年5月29日	学識経験者(黒部市芸術文化協会会長)
理事	荻野弘文	令和5年5月29日	学識経験者(黒部まちづくり協議会)
理事	幅口文史朗	令和5年5月29日	学識経験者(三日市自治振興会長)
理事	内橋裕一	令和5年5月29日	学識経験者(愛本公民館長)
理事	松田尚子	令和5年5月29日	学識経験者(くろべ女性団体連絡協議会副会長)
理事	村田あゆみ	令和5年5月29日	学識経験者(黒部市消防団女性分団長)
理事	小林珠希	令和5年5月29日	学識経験者(黒部市PTA連絡協議会)
常務理事	有磯弘之	令和5年5月29日	黒部市施設管理公社事務局長
監事	松野 優	令和3年5月26日	黒部市代表監査委員
監事	浦田教順	令和3年5月26日	黒部市監査委員

※理事の任期:2年

※監事の任期:4年

職 名	氏 名	就任日	現 職 名 等
評議員	植木真人	令和3年5月26日	学識経験者(元黒部商工会議所副会頭)
評議員	新村恵子	令和3年5月26日	学識経験者(黒部市地区ボランティア部会)
評議員	泉 一郎	令和3年5月26日	学識経験者(大学非常勤講師)
評議員	中谷雅子	令和3年5月26日	学識経験者(元黒部市保育所所長)
評議員	谷山博徳	令和4年5月27日	学識経験者(黒部市ふれあい交流館館長)
評議員	中野貴代美	令和3年5月26日	学識経験者(黒部まちづくり協議会)
評議員	中西由美子	令和3年5月26日	学識経験者(JAくろべ女性部副部長)
評議員	四十物幸直	令和3年5月26日	学識経験者(元黒部青年会議所理事長)

※評議員の任期:4年

Ⅱ. 職員(常勤)に関する事項

(令和5年4月1日現在)

職 名	氏 名	就職年月日	所 属 施 設 名
事務局長	有 磯 弘 之	令和4年4月1日	黒部市施設管理公社本部
館 長	津 澤 美保子	昭和62年4月1日	黒部市民会館
管理主任	西 中 和 美	平成21年4月1日	黒部市民会館
館 長	島 悦 子	平成2年6月1日	黒部市働く婦人の家
館 長	道 前 幸 代	平成3年3月27日	黒部市立東部児童センター
児童厚生員	肥 塚 朱 美	平成30年4月1日	黒部市立東部児童センター
館 長	高 瀬 理 江	平成元年7月1日	黒部市立中央児童センター
指導員	岩 井 菜々花	令和5年4月1日	黒部市立中央児童センター
所 長	本 慎 平	平成16年4月1日	宮野運動公園管理事務所
館 長	古 川 憲 一	平成20年4月1日	黒部市ふれあいハウス宮野
主任作業員	高 野 和 義	平成25年4月1日	宮野運動公園管理事務所
作業員	寺 島 正 泰	令和2年4月1日	宮野運動公園管理事務所
作業員	牧 野 仁	平成30年4月1日	宮野運動公園管理事務所

〈職員(常勤)合計数13人〉